

# 就学相談のご案内 ～お子さんのよりよい就学のために～

## 1.対象

- ・ 翌年4月に小・中学校に就学するお子さんと保護者
- ・ 特別支援学校や特別支援学級への就学をお考えの方（必ずご相談ください）

\* 次のようなご相談については相談先が異なります。

- ・ 指定校以外の学校に通いたい  
→ 就学通知を受け取った後、学校教育課学事係にご相談ください
- ・ アレルギーや除去食の相談をしたい  
→ 就学先の学校と直接ご相談ください
- ・ その他就学に際し不安なことがある方  
→ 最寄りのすこやか福祉センターへご相談ください。  
就学支援シートを用いてお子さんの様子を学校に伝えることもできます。

## 2.相談の受付期間

11月末まで（中学校への就学の場合は、9月末まで）

- ・ 転入や転出の関係で必要な場合は、これ以降でも受け付けます。

## 3.相談日・時間

相談日

月～金曜日（祝祭日、年末年始は除く）

相談時間

午前9時から午後5時の間で1時間程度、相談を行います。



## 4.相談場所

子ども・若者支援センター  
（中野区中央1-41-2）

東京メトロ丸ノ内線  
都営地下鉄大江戸線  
中野坂上駅 A1出口 徒歩2分

※駐輪場はありますが、  
駐車場のご用意はありません。



## 5.申込み・お問合せ先

中野区教育委員会事務局 学校教育課 特別支援教育係

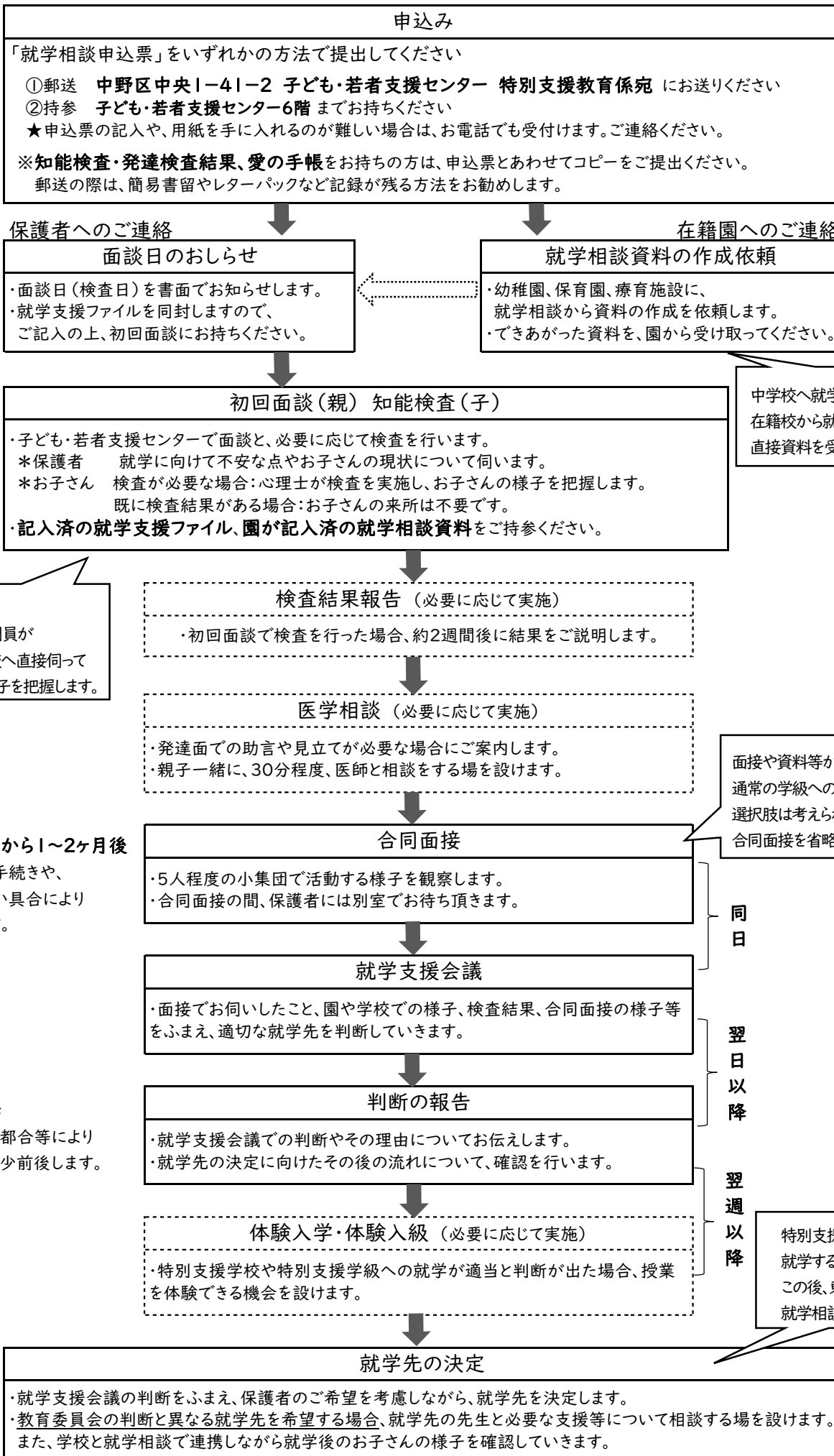
電話:5937-3238（就学相談直通）

住所:〒164-0011 中野区中央1-41-2 子ども・若者支援センター

就学相談については、ホームページでもご案内しております。  
申込み書などの必要書類のダウンロードも可能です。  
右記のQRコードから、就学相談のページをご確認ください。



# 就学相談の流れ



※小学校は12月、中学校は1月に就学通知が発送されます。相談の状況により、遅れて発送されることもあります。

## 就学先ってどんなところがあるの？ 選択肢は3種類

今のお子さんの状況をふまえ、どこに就学するのがいちばん合っているのかを考えていきます。

|       |  |
|-------|--|
| 通常の学級 | 学年ごとに設定された内容を教科書に沿って学習していきます。小学校1年生の場合、1クラスの人数は18~35人、担任は基本1人です。 |
|-------|--|

|          |  |                |            |
|----------|--|----------------|------------|
| 特別支援学級   | <p>発達に遅れのある軽度知的障害のお子さん対象です。区内の6ヶ所の小学校と3ヶ所の中学校に設置されています。</p> <p>通常の学級よりも少ない人数で、それぞれの課題や発達状況に合わせた指導が受けられます。国語や算数といった教科学習の他、将来の自立に向けて、生活上必要な知識や技能についても学習をします。</p> |                |            |
|          | 小学校<br>6校  | 江原小学校 わかば学級    | 江原町1-39-1  |
|          |  | 西中野小学校 しらさぎ学級  | 白鷺3-9-2    |
|          |  | みなみの小学校 神明学級   | 弥生町4-27-11 |
|          |  | 美鳩小学校 あおぞら学級   | 大和町4-26-5  |
|          |  | 中野第一小学校 ひまわり学級 | 本町3-16-1   |
|          |  | 令和小学校 こだま学級    | 新井4-19-26  |
|          | 中学校<br>3校  | 第二中学校 I組       | 本町5-25-1   |
|          |  | 第七中学校 E組       | 江古田2-9-11  |
| 明和中学校 I組 |  | 若宮1-1-18       |            |

|        |  |                   |                |
|--------|--|-------------------|----------------|
| 特別支援学校 | <p>発達の遅れが大きいお子さん(中等度以上の知的障害)、または聴覚障害や視覚障害、肢体不自由等の身体の障害があるお子さんが対象です。障害特性に応じて専門的な教育を受けられるように設備や教材が用意されています。</p> <p>特別支援学校は都立の学校のため、学校によっては近隣区までスクールバスや公共交通機関で通います。</p> |                   |                |
|        | 知的障害   | 中野特別支援学校          | 中野区南台3-46-20   |
|        | 肢体不自由  | 永福学園              | 杉並区永福1-7-28    |
|        | 病弱   | 光明学園(病弱教育部門)      | 世田谷区松原6-38-27  |
|        | 聴覚障害   | 大塚ろう学校(幼・小)       | 豊島区巣鴨4-20-8    |
|        |  | 大塚ろう学校 永福分教室(幼・小) | 杉並区永福1-7-28    |
|        |  | 中央ろう学校(中・高)       | 杉並区下高井戸2-22-10 |
| 視覚障害   | 久我山青光学園(視覚障害教育部門)  | 世田谷区北烏山4-37-1     |                |

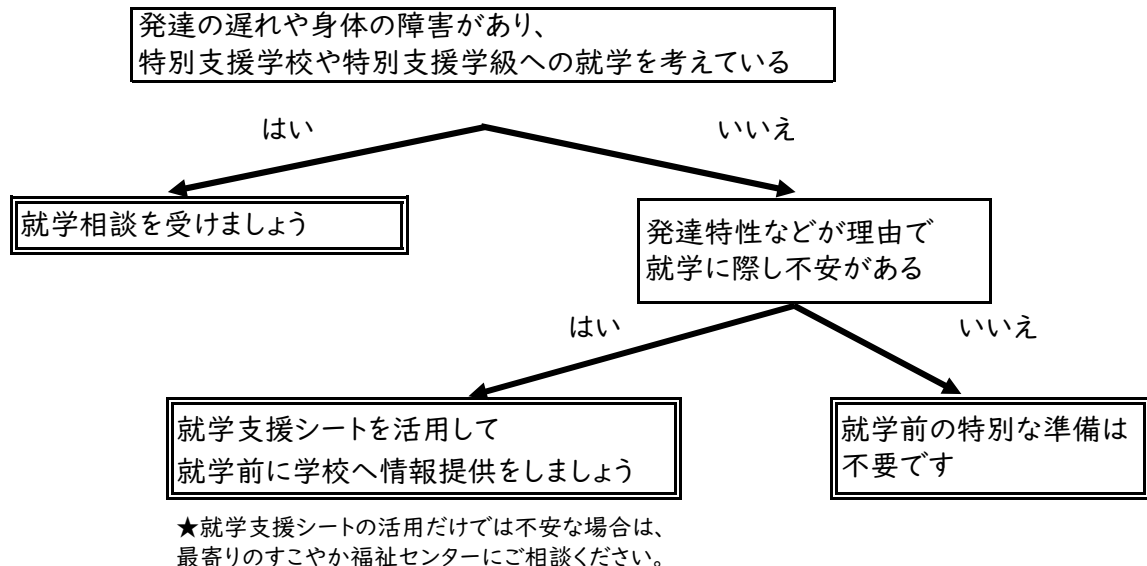
★特別支援学級や特別支援学校へ就学するためには、就学相談を受ける必要があります。

## 通常の学級で受けられる支援はどんなものがあるの？

|            |  |
|------------|--|
| 特別支援教室     | <p>知的発達の遅れではなく、自閉症やADHD、LD等の発達障害、またはそれに似た発達の特性や偏りが原因で学校生活に困難があるお子さんが対象です。</p> <p>週に1回以上、在籍学級の授業を受けるかわりに、校内の別の教室で個々の困難を改善・克服するための個別指導や小集団指導を受けます。学習の補充は行いません。</p> |
| きこえとことばの教室 | <p>知的発達の遅れではなく、難聴や吃音、発音の問題などきこえ・ことばに関する課題のために特別な指導を受ける必要があるお子さんが対象です。</p> <p>週に1回1時間程度、桃花小学校のきこえとことばの教室に通い、個別指導を受けます。</p>  |

★どちらも原則として入学後に学校での様子をふまえて指導の必要性を検討します。指導を受けるためには所定の手続きと、教育委員会による判断が必要です。

## 就学に向けての必要な準備は？ フローチャートで調べましょう



就学支援シートはホームページからダウンロードできます。

<https://www.city.tokyo-nakano.lg.jp/dept/652050/d030248.html>

また、すこやか福祉センターでも配布しています。



★QRコードを読み取ると  
該当ページが開きます

- ★ 就学相談を受けた方は、相談資料一式を学校に引継ぎます。
- ★ 就学相談と就学支援シートの両方をご活用いただくこともできます。



### 就学相談 よくある質問



#### Q) 特別支援学級や特別支援学校の見学はできますか？

小学校の特別支援学級については、年に2回ほど見学会を実施しています。開催日時が決まりましたら、ホームページやすこやか福祉センター、幼稚園・保育園、療育施設等を通じてご案内いたします。

特別支援学校については、学校ごとに学校公開や説明会を行っています。直接、学校へお問合せください。

#### Q) 学校に入った後に、就学先を変えることはできますか？

「通常の学級から特別支援学級へ」「特別支援学校から特別支援学級へ」等お子さんの状況変化に応じて就学先を見直し、変更することができます。ただし、在籍学校や教育委員会が、就学先を変える必要性を認めた場合に限りです。必要な手続きもありますので、まずは在籍学校の先生にご相談ください。

なお、特別支援学校は都立の学校のため、年度途中での転学は原則として認められておりません。

#### Q) 就学相談では何回くらい面接をしますか？

お子さんの状況や課題により、面接の回数や手順は変わります。

一般的な流れでは、初回面談→合同面接→結果報告→体験入級 の4回、就学相談専門員がお会いします。

毎年多数の方が就学相談にいらっしゃいますので、日程調整にご協力をお願いいたします。